

4年担任 菊池いずみ

北砂小学校 研究だより

2026

No. 7

未来を夢でつくる児童の育成

～STEAM教育の実践を通して～



★授業を参観した教員の感想

田中先生のお話から、「AIは自分たちのアイデアをふくらませてくれるツール」という言葉が心に残った。なぜなら、AI頼りの考えに偏ると、人間としての個性が失われていき、多様性が失くなると感じたからだ。

AIは思考を広げイメージを可視化するのに有効だが、思考の主体はあくまで自分自身である。自分で考えることとAIに委ねる部分を明確に切り分けて活用していきたい。

児童にとって実践結果がすぐに分かる身近な課題や困り感の実さのある課題になっていれば、学びのサイクルは回っていく。学習のゴールに向かうために、学習の入り口になる課題設定の重要性を改めて学んだ。

AI使用の光と影について、教師が理解し、意識しておかなければならないと思った。「KOTOこどもAIルール」が江東区では制定されているので、子どもに指導するのはもちろん、教師も意識して運用したい。

今後の予定は？

9月24日（木）に5年生の実践を行いました。またご紹介します！

ご意見ご感想はこちらへ→

